

社会保険田川病院の放射線治療について

当院は 2009 年に放射線治療科を開設しもうじき 12 年が経過しようとしています。これまで 1,250 例を超える症例に対して放射線治療を実施してきました。

当院は筑豊地区に 2 施設しかない放射線治療対応可能な病院の一つ（地域がん診療連携拠点病院）で、根治目的・緩和目的・手術前後の補助療法まで、さまざまなニーズにお応えすることができます。多くの疾患は当院で実施している一般的な放射線治療で対応可能ですが、放射線治療専門医の診察により高精度放射線治療が必要と判断された場合には対応可能な医療機関と連携を取りご紹介いたします。放射線治療専門医がガイドラインに沿った放射線治療を実施していますので、大学病院と遜色ない治療を行うことができます。

放射線治療専門医は非常勤で水曜日と金曜日の午後からの診察となりますが、当科に御紹介いただいた患者さんの約半数は翌日までに治療を開始しており、スピーディーな対応を行っていることは当院の特色の一つです。できるだけ多くの患者さまに安心して放射線治療をお受けいただけるように日々取り組んでおりますので、引き続き患者さまのご紹介につきご理解とご協力を賜りますよう、どうぞよろしくお願い申し上げます。

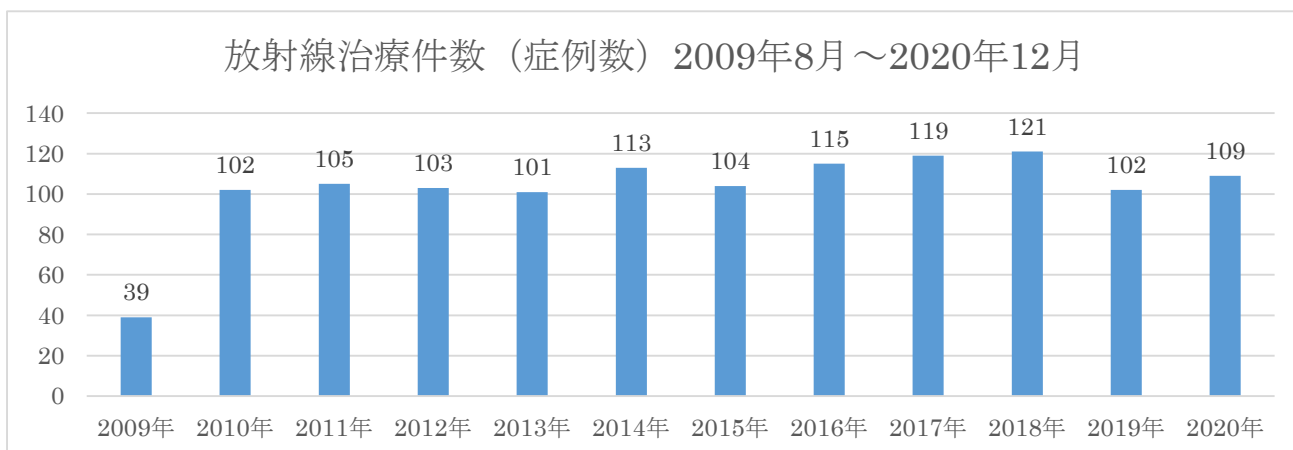
当院でできる放射線治療

当院では、一般的に【通常照射】といわれる放射線治療全般に対応しています。



頭 部	原発性脳腫瘍 や 転移性脳腫瘍 など
頭頸部	喉頭癌 下咽頭癌 口腔内癌 など
胸 部	肺癌 食道癌 縦隔腫瘍 乳癌 など
腹 部	肝臓癌 胆嚢癌 膵臓癌 など
骨盤部	子宮頸癌 子宮体癌 膀胱癌 前立腺癌 など
皮 膚	皮膚癌 難治性ケロイド術後照射 など
骨・リンパ	様々な癌からの 転移性骨腫瘍 転移性リンパ節腫瘍 など

開設から現在までの症例数

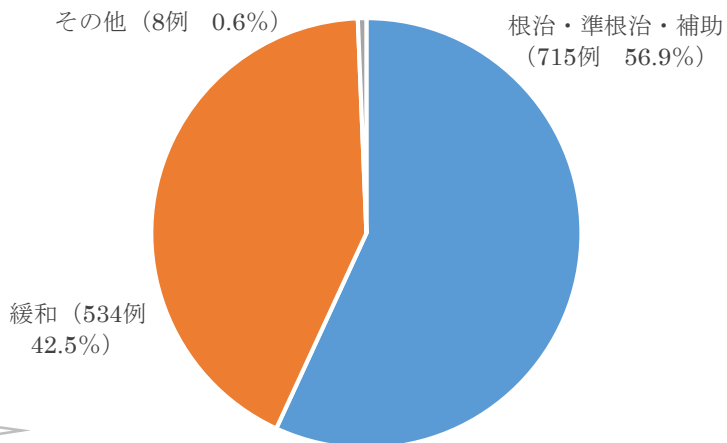


症例実績（詳細）

照射目的では「根治・準根治・補助療法」が56.9%、「緩和療法」が42.5%となっています。さらに「根治・準根治・補助療法」の中では「乳癌術後照射」が50.1%と半数を占めています。

1. 照射目的でみる治療実績

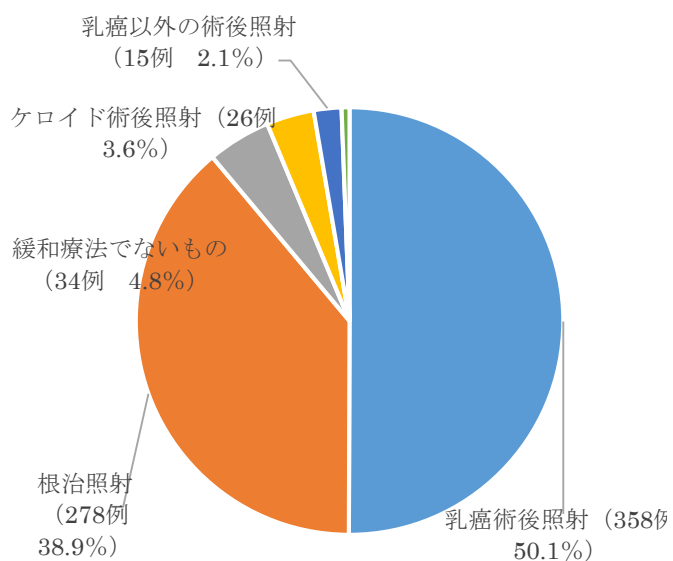
照射目的	症例数
根治・準根治・補助	715 例
緩和	534 例
その他	8 例



根治から緩和まで、さまざまなニーズに対応できます。

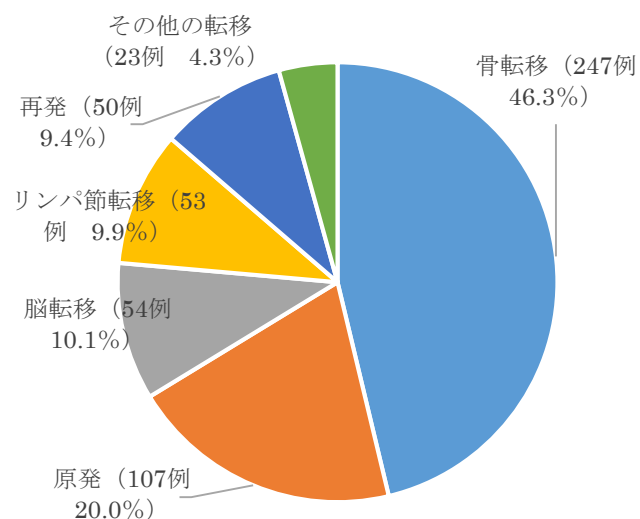
2. 根治・準根治（局所制御）・補助療法の内訳

内 訳	症例数
乳癌術後照射	358 例
根治照射	278 例
緩和療法でないもの	34 例
ケロイド術後照射	26 例
乳癌以外の術後照射	15 例



3. 緩和療法の内訳

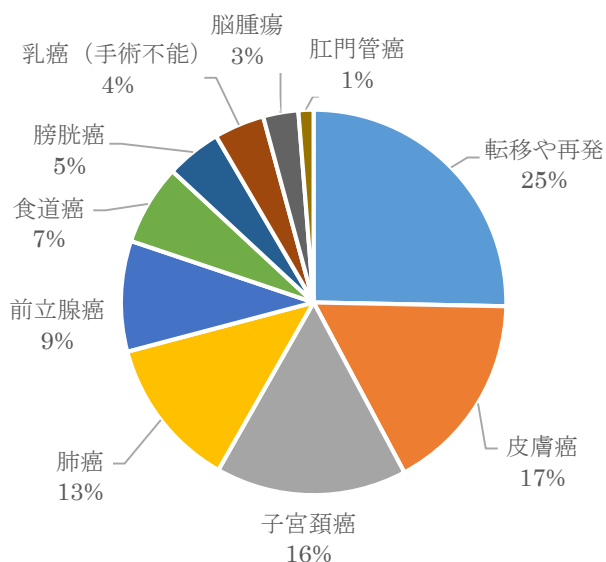
内 訳	症例数
骨転移	247 例
原発	107 例
脳転移	54 例
リンパ節転移	53 例
再発	50 例
その他の転移	23 例



当院がこれまでに実施してきた根治を目的とした放射線治療の一例（上位 10 症例）と治療部位ごとの症例数は以下のとおりです。

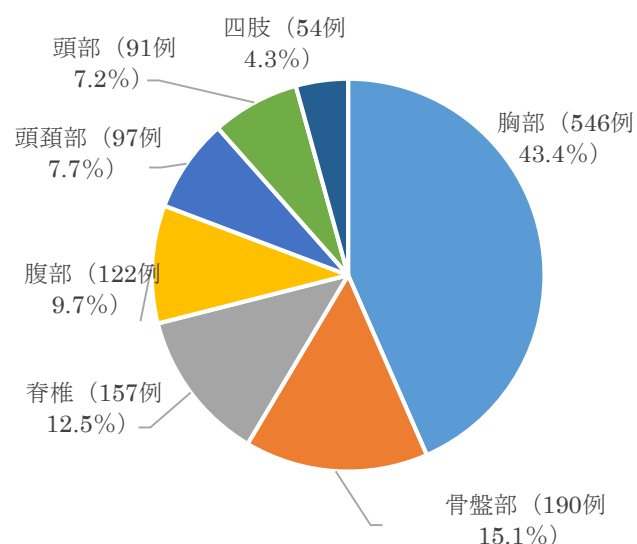
4. 根治症例の疾患内訳（上位 10 症例）

疾患	症例数
転移や再発	60 症例
皮膚癌	40 症例
子宮頸癌	38 症例
肺癌	30 症例
前立腺癌	22 症例
食道癌	16 症例
膀胱癌	11 症例
乳癌（手術不能）	10 症例
脳腫瘍	7 症例
肛門管癌	3 症例



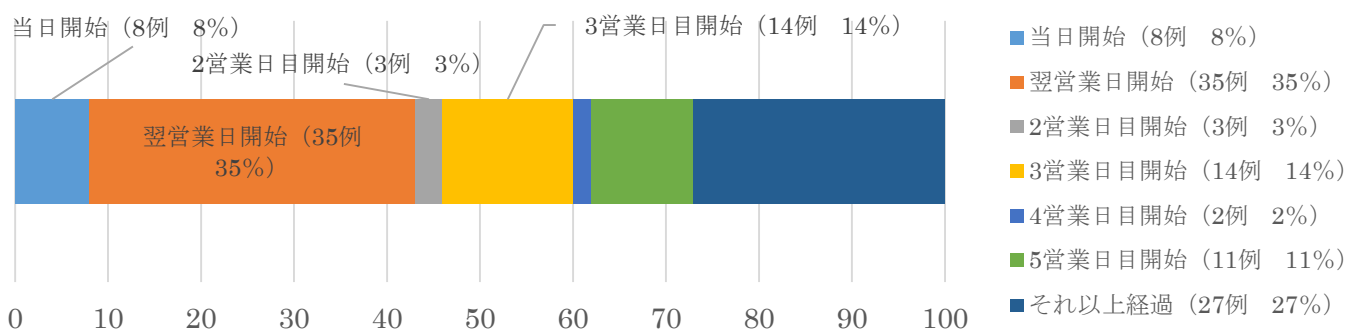
5. 治療部位ごとの症例数

照射部位	症例数
胸部	546 例
骨盤部	190 例
脊椎	157 例
腹部	122 例
頭頸部	97 例
頭部	91 例
四肢	54 例



6. 治療開始までの所要日数—不安な時間を少しでも短く

当科に御紹介いただいた患者さんが治療開始するまでに要した日数

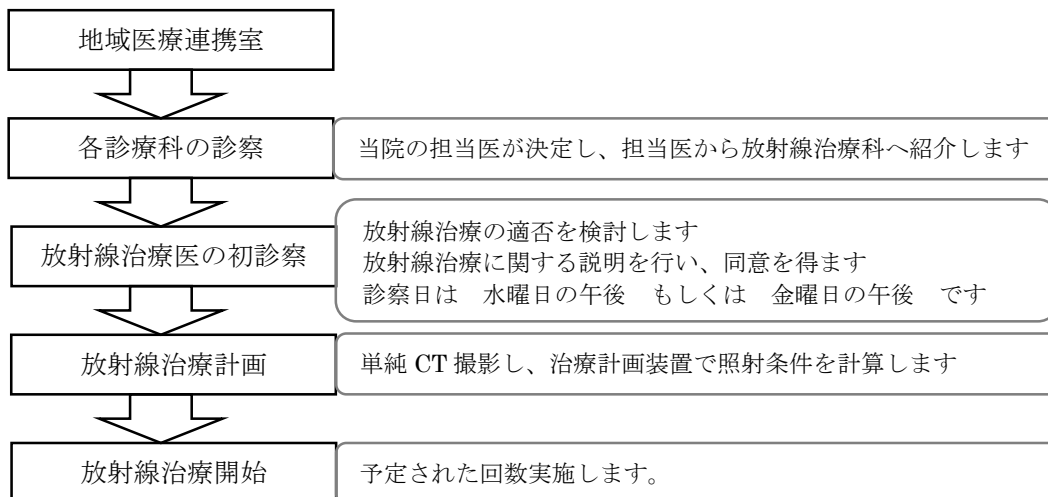


当日 or 翌日開始	3 営業日以内に開始	開始までの平均日数	中央値
43 症例 (43%)	60 症例 (60%)	3.8 日±3.6 日	3 日

2015 年以降に放射線治療開始された 700 症例の中から無作為に抽出した 100 症例に対する紹介から開始までに要した期間

●放射線治療開始までの流れ

当院に紹介された患者さんは、まず、地域医療支援センター（地域医療連携室）にご案内いたします。



●治療医紹介

専門医	メッセージ・所属学会
<p>え とう ひで ひろ 江 藤 英 博 (1997 年卒)</p>	<p>「田川病院のスタッフはみんな優しく患者さん想いで寄りそう医療が受けられる病院だと思います。治療に来られても笑顔が出ると思います。」</p> <p>日本医学放射線学会（放射線治療専門医・研修指導者）／日本放射線腫瘍学会（放射線治療専門医）／日本医学放射線学会／日本頭頸部癌学会／日本婦人科腫瘍学会／日本癌治療学会／日本がん治療認定医機構（がん治療認定医）／緩和ケア指導者研修会修了</p>
<p>みや た ゆう さく 宮 田 裕 作 (2010 年卒)</p>	<p>「現在の日本は 2 人に 1 人ががんに罹患し、3 人に 1 人が癌で死亡する時代です。このような状況の中で、がんを克服することが現代の医学に課せられた使命の一つです。残念ながらがんに罹患し、それでも前を向いて病気に立ち向かっていこうと頑張っている患者さん一人一人に寄り添って、共にがんに立ち向かっていこうと考えながら日々の診療や研究に臨んでいます。放射線治療は手術や抗癌剤と並ぶ強力な治療であり、比較的長期の治療期間を要するため治療中は辛いことや困難があるかもしれませんが、我々スタッフと一緒に困難を乗り越えられると信じて、共に病気に立ち向かっていきましょう。どうぞよろしく願いいたします。」</p> <p>日本医学放射線学会（放射線治療専門医）／日本放射線腫瘍学会／日本婦人科腫瘍学会／日本頭頸部癌学会／日本がん治療認定医機構（がん治療認定医）</p>

このほか放射線技師 3 名（含 放射線治療専門技師 1 名）、助手 1 名で対応させていただいています。

●お問い合わせ

社会保険田川病院 地域医療支援センター（地域医療連携室）

TEL 0947 (44) 0474 (連携室直通)

FAX 0120 (668) 333

…ご紹介方法等、ご不明な点がございましたら、どうぞお気軽にお問い合わせください。